

## ■ 自然人（しぜんびと）

■ 自然の中でがんばっている人たちを紹介します

このコーナーでは自然活動がんばっている若い方にスポットをあて、自然の魅力や活動、目標などを紹介していただきます。



今回は「鶴岡市自然学習交流館 ほとりあ」  
学芸員の上山剛司さん（つめ。）です。

「ほとりあ」  
ここです！



「大きいザリガニとったよ！」「でっかいオタマジャクシいたよ！」  
私が働く施設、愛称『ほとりあ』の玄関先で聞こえてくる小さいお客様の声。

全国で、里山の風景やいきものが姿を消したように、『ほとりあ』周辺の湿地でも、冒頭にでてきたアメリカザリガニやウシガエルなどの外来生物たちが自然環境を代表するいきものになっています。目下の課題は、当初の移入目的を失い、生態系に影響を与えている外来生物を含むいまの自然環境と人の関係の再構築をはかること。いまある自然と人がどのようにかわりあうか多くの人たちと意見を交わすことは、持続的な環境保全活動を実現させていく上で大切なことです。



その第1歩として、『ほとりあ』では2012年より外来生物駆除事業を本格化。2013年からは活用・循環をキーワードに駆除したウシガエルとアメリカザリガニを市内の料理店舗に提供し、日常的に外来生物料理を味わい、保全活動について知ってもらうプロジェクトを開始しています。また、毎年夏には外来生物の命をテーマに、移入目的や食べることの意味について考える「いのち学」を開催しています。



時代とともに自然も人の暮らしも変化し、人と自然との関わり方もまた変化しました。改めて、人と自然の関わり方についても再提案することが求められています。多くの子どもたちや市民の皆さんと一緒にこの地域の自然環境の未来について考えていきたいです。

←アメリカザリガニのポイル

★鶴岡市自然学習交流館 ほとりあ★ <http://hotoria-tsuruoka.jp/>

## ■ ようこそ！ビジターセンターへ

■ 裏磐梯ビジターセンターの活動を紹介します

### 夏休みイベントで盛り上がりました！

7月16日から8月31日まで、裏磐梯ビジターセンターでは夏休みイベントを実施しました。今年は、「葉っぱのしおりを作ろう」と「星空スライドトーク」を新たに加え、例年人気の「ウチダザリガニを捕まえて食べちゃおう」や「わくわく散歩」、「スライドトーク」、「裏磐梯の生き物調べ」とともに実施しました。



葉っぱのしおりを作ろうは、葉肉を落としてきれいな葉脈だけにしたものにしおりにしました。星空スライドトークは、裏磐梯で好天の夜に撮影した天の川や夏の大三角、さそり座などを用いたスライドトークで、裏磐梯の星空の美しさに歓声が上がりました。

夏休みイベントで、一層多くの自然好き、裏磐梯ファンが増えたようで嬉しいです。